

第1期総合戦略のKPI進捗状況 集計表

資料5

大分類	基本目標/施策目標	KPI(数値目標又は重要業績評価指標)	当初値	現状値	目標値	進捗	未達成理由	備考
しごとづくり	基本目標	就業人口総数 H27→R2 +100人	9,470	-	9,570	C		国勢調査の統計上2020年度末に把握する見込み。 2010年→2015年では△269人減となっている。これは労働力人口そのものが△455人減だったため、就業率は1.6%上昇している。
しごとづくり	基本目標	女性就業者の割合 H27→H32 +1%以上	50.3	-	51.3	C		国勢調査の統計上2020年度末に把握する見込み。 2010年→2015年では0.3%上昇しているが、就業者自体は△77人減となっている。
しごとづくり	施策目標	創業者数:年間2件	-	5	2	S		
しごとづくり	施策目標	ビジネスプラン立案数:年間4件	-	8	4	S		
しごとづくり	施策目標	講座受講者数:年間20人	-	8	20	B	少数で短期集中型の講座を開催しているため、参加者数は未達成ではあるが、上記のとおり創業者の増加は確保している。	
しごとづくり	施策目標	女性就労者創出数:年間30人	-	6	30	A	拠点施設Kibiruで就業者増加を図る講座を開催し、利用者も増加しているが、効果出現にはさらに時間が必要と考えている。	
しごとづくり	施策目標	開発商品数:年間10品	-	54	10	S		
しごとづくり	施策目標	拠点利用者数:年間200人	-	114	200	A	施設使用料負担者は未達成だが、来場者は387人と増加しており、今後も利用者確保に努める。	
しごとづくり	施策目標	工場適地調査数:累計2箇所	-	4	2	S		
しごとづくり	施策目標	新産業団地立地率:100%	92	100	100	S		
しごとづくり	施策目標	両工業団地で働く従業員数:3,930人	2,757	3,159	2,977	S		当初値は新産業団地の久留米市側の企業も含んでおり、初期値を修正し、併せて目標値も修正した。当初値は3,659人、目標値は3,930人で8%増を見込んでいた。
しごとづくり	施策目標	両工業団地で働く従業員に占める広川町民の割合:20%	12.0	17.1	20.0	A	都市部での人手不足で地場企業の説明会参加者確保も困難になりつつあるが、今後も増加傾向維持に努めたい。	
しごとづくり	施策目標	新規就農者数:年間7人	5	2	7	B	後継者以外の就農支援についても、JAとも連携して技術支援を行い、住宅家賃補助等の制度も設けているが、希望者が現れない。広川町の農業のイメージアップを図る必要があり、「ひろかわ」ブランド構築が求められている。	
しごとづくり	施策目標	商品開発数:累計10点	-	10	10	S		
しごとづくり	施策目標	地域商社の設立:累計1社	-	1	1	S		
しごとづくり	施策目標	地域商社における雇用者数:累計3人、	-	1	3	A	地域おこし協力隊が任期最終年度に合同会社を起業しており、今後、雇用者を増やしていく。	
しごとづくり	施策目標	参加留学生数:累計100人	-	219	100	S		留学生によるアンケート協力者数
ひとの流れ	基本目標	毎年30代夫婦と子ども1人の3人世帯を15組定住確保	-	2	15	A	住宅ローン利子補給、空き家活用アドバイザー、お試し居住事業等の取り組みによって、これまで9組の移住、6組の転出抑制の効果が確認できている。効果出現にはもう少し時間が必要と考えている。	
ひとの流れ	基本目標	毎年60代夫婦2人世帯を3組定住確保	-	1	3	A	上記のとおり。	
ひとの流れ	基本目標	サービス付き高齢者向け住宅等への移住者を70名確保	-	-	70	D	CCRC構想については、当初検討を進めたが、町内サ高住の増加等の状況変化もあり、居宅高齢者の支援を重点化することとした。	町内2か所のサ高住には1月時点で73名(定員86名)が入居している。
ひとの流れ	施策目標	ホームページ定住サイトへのアクセス件数:月間450件	-	650	450	S		2019年12月の実績値
ひとの流れ	施策目標	フェイスブック登録者数:600人	401	524	600	A		2019年12月の平均フォロワー数
ひとの流れ	施策目標	観光入込客数:年間192,000人	163,500	192,000	192,000	S		

第1期総合戦略のKPI進捗状況 集計表

大分類	基本目標/施策目標	KPI(数値目標又は重要業績評価指標)	当初値	現状値	目標値	進捗	未達成理由	備考
ひとの流れ	施策目標	町内イベントに参加した学生数:年間30人	-	33	30	S		
ひとの流れ	施策目標	学生のインターンシップ件数:年間10人	-	10	10	S		
ひとの流れ	施策目標	サービス付高齢者住宅等高齢者住宅への移住者数:累計195人	125	-	195	D	CCRC構想については、当初検討を進めたが、町内サ高住の増加等の状況変化もあり、居宅高齢者の支援を重点化することとした。	町内2か所のサ高住には1月時点で73名(定員86名)が入居している。
ひとの流れ	施策目標	体験プログラム参加者数:年間120人	-	-	120	D	上記のとおり	昨年度は介護予防サポーターとして養成した36名が、5行政区の集いの場で活躍するなど、居宅高齢者の支援強化に努めている。
ひとの流れ	施策目標	体験プログラム開催数:年間12回	-	-	12	D	上記のとおり	上記のとおり。
ひとの流れ	施策目標	お試し移住体験者数:年間5世帯	-	13	5	S		
ひとの流れ	施策目標	新規住宅の取得支援の実施者数:年間10件	-	4	10	A	新案件数自体は11件だったが、年齢要件と金融機関要件が非該当だったため。	
結婚・出産・子育て	基本目標	合計特殊出生率 H32に1.75	1.69	-	1.75	C		
結婚・出産・子育て	基本目標	住民アンケート「子育て環境の満足度」30代の平均評定値 H27:△0.09→H32:正の値	-0.09	0.04	0.01	S		
結婚・出産・子育て	施策目標	情報窓口の相談件数:年間120件	-	178	120	S		ワンストップ情報窓口は、携帯アプリとして提供することとし、相談件数はアプリ登録者の数
結婚・出産・子育て	施策目標	結婚サポートセンター登録者数:年間230人	93	12	230	D	当初設定時の登録者数は、登録後に結婚するなどしていた人も、その後の連絡がなく抹消されずに残るなど不備な点があったため、年度新規登録者数を記載しているもの。	
結婚・出産・子育て	施策目標	結婚サポートセンター成婚数:10件	5	2	10	B	新規登録者の確保が課題。今後、窓口を筑後市に移し、HPをリニューアルを予定しており、改善に努める。	
結婚・出産・子育て	施策目標	助成件数年間15件	-	16	15	S		数値は昨年度実績
結婚・出産・子育て	施策目標	広川町子育て支援センターの利用者数:11,000人	9,300	8,097	11,000	B	目標設定時、平成26年と27年の出生数合計は413人だったが、平成29と30年の出生数合計は347人と、66人も減少していることが要因と考えられる。	数値は昨年度実績
結婚・出産・子育て	施策目標	学童保育所の利用児童数:230人	173	202	230	A	学童保育所運営を指定管理者制度に移行するなど、利便性向上に努めている。	数値は昨年度実績
結婚・出産・子育て	施策目標	子どもの遊び場整備箇所数:累計1箇所	-	1	1	S		
結婚・出産・子育て	施策目標	35人学級実施学校数:累計3校	-	0	3	B	R元年度も実施しようとしたが、必要となる講師が確保できなかった。教師希望者の確保は年々難しくなっている。	
結婚・出産・子育て	施策目標	職場体験受入事業所数年間:80箇所	60	53	80	B	減少しているものの、職場体験は円滑に実施されている。	
結婚・出産・子育て	施策目標	ゲストティーチャー講師派遣数年間:30件	14	30	30	S		
結婚・出産・子育て	施策目標	将来も本町で暮らしたいと答える子供の割合:90%	-	-	90	C		今年度は調査中だが、昨年度は74.3%であった。
まちづくり	基本目標	住民アンケートで住み続けたいと答えた人の割合 H27:75%→H32:80%	75	71.6	80	B	20歳代59.6%、30歳代66.3%と低く、男女でも女性が68.8%が低い。居住したくない理由は、若年世代も女性も「道路事情や交通の便が悪い」「日常の買い物不便」が挙げられており、この点の改善が求められている。	
まちづくり	基本目標	公共交通施策の満足度平均評定値 H27:△0.53→H32:正の値	-0.53	-0.61	0.01	B	充実が求められる交通は、40歳代以下だと最寄り駅までのアクセス、50歳代以上でふれあいタクシーの利便性と、エリアがはっきり分かれる。20歳代では約6割が広域交通の利便性を求めており、生活圏の拡大に対応できていないことが課題となっている。	
まちづくり	施策目標	広川インターからのバス利用者数:日平均77人	60	50	77	B	高速バス利用者実態調査の結果、バス停周辺環境整備、パークアンドライド駐車場とバス停の距離が課題である。今後、広域交通の重要な手段として、改善に努めたい。	今回は高速バス事業者からのデータ提供がなかったため、上り線バス停でのみ実態調査を実施し、休日は19名、平日は31名の利用があったことから平均値として一日25名の利用者として、帰りもバスを利用することから、一日の乗降客を50名とした。

第1期総合戦略のKPI進捗状況 集計表

資料5

大分類	基本目標/施策目標	KPI(数値目標又は重要業績評価指標)	当初値	現状値	目標値	進捗	未達成理由	備考
まちづくり	施策目標	公共交通によるアクセス可能な鉄道駅数:4駅	3	3	4	B	ふれあいタクシーを町外の駅まで利用できるよう検討したが、タクシー事業者との協議が整わず、実現できなかった。	
まちづくり	施策目標	道の駅の整備構想の検討箇所数累計:1箇所	-	0	1	C	国道3号線バイパス計画の進捗を見ながら検討することとしており、具体的な場所の検討ができる段階までは至っていない。	
まちづくり	施策目標	工業団地開発の検討箇所数:2箇所	-	4	2	S		
まちづくり	施策目標	住宅購入等の支援件数:年間10件	-	4	10	A	前述のとおり	
まちづくり	施策目標	上下水道整備費補助利用件数:累計5件	-	28	5	S		
まちづくり	施策目標	地域おこし協力隊の配置人数:年間2人	-	1	2	A	吉常にある移住定住促進センター兼滞在交流施設に協力隊員1名が常駐し、移住相談等を行った。協力隊員は4名(次年度以降3名)おり、他の隊員についても拠点施設に限らず、町内全域を活動範囲としている。	

進捗	説明
S	既に目標達成済又は目標達成が見込まれる
A	目標達成に向けて進捗している※目標達成は難しいが当初の値より実績が上昇しているもの
B	目標達成に向けて進捗していない※当初の値より実績が上昇していないもの
C	その他(統計上実績値の把握が不可能なもの、数値目標の設定自体が困難なもの)
D	廃止(既にKPIの測定を行っていないもの)

基本目標	S	A	B	C	D	合計
しごとづくり	0	0	0	2	0	2
結婚・出産・子育て	1	0	0	1	0	2
ひとの流れ	0	2	0	0	1	3
まちづくり	0	0	2	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0
合計	1	2	2	3	1	9
施策目標	S	A	B	C	D	合計
しごとづくり	9	4	2	0	0	15
結婚・出産・子育て	4	1	4	1	1	11
ひとの流れ	5	2	0	0	3	10
まちづくり	2	2	2	1	0	7
その他	0	0	0	0	0	0
合計	20	9	8	2	4	43